

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年8月3日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	協力企業作業員が管理区域からの退域処理を実施せずに退域したことを確認した。同一作業員の線量から、当該作業員の線量評価を実施。当該事象の原因を調査。	
2	3号機	建屋内排水系配管の点検時、高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室非放射性スチームドレン排水槽に接続する配管が詰まり気味であることを確認した。当該配管を清掃。	
3	3号機	排気筒モニタ建屋給気温度計の動作不良を確認した。当該温度計を点検・修理。	
4	4号機	海水熱交換器建屋(非管理区域)海水スチームドレン排水槽ポンプのグランド水排水配管が詰まり気味であることを確認した。当該配管を点検・清掃。	
5	5号機	原子炉建屋付属棟地下1階(管理区域)にある非放射性ドレン移送系配管にごく小さな孔の発生、および床面へ微量の水の滴下(汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受け用バケツ設置済み。当該配管を点検・修理。	
6	その他	荒浜側補助ボイラー(1A)において、給水流量計の動作不良を確認した。当該流量計を点検・修理。	